

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議では、施設側の運営状況等などの報告が多、行政、民生委員の参加はあるが、家族、利用者、地域住民の関係者や他業種からの参加が少ない。	GH左右山の地域への認知も含め、運営推進会議で家族や様々な関係業種、地域住民に参加をしてもらい、様々な意見交換を行うとともに、協力をし合っていく。	GH左右山が主体となって家族や地域の様々な関係業種への参加働きかけを継続する。家族へも参加をしてもらうように事前に手紙や面会時等に話をし、参加を促す。また、参加出来なかったご家族へは、会議の議事録の送付し、事業所でも閲覧ができるようにする。	12ヶ月
2	10	職員と家族との関わりや意見交換等はあるが、認知症高齢者の利用者をもつ家族同士の顔合わせや意見交換等の機会がない。	事業所実施の季節毎の行事など、利用者と家族と一緒に楽しめる場などを通じて、家族様同士の関わりや意見交換等が出来るようになる。	家族に事業所行事に参加をもらえるよう、家族への通知や参加しやすい環境づくりを継続していく。行事等に参加をもらった際に、家族と事業所とが交流を持てる機会を設けていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月